

平成21年度一般会計補正予算説明資料

6款 農林水産業費
1項 農業費
1目 農業総務費

農政課(内線:7332)
(単位:千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新)「食のみやこ鳥取県」販売拠点施設整備支援事業	0	14,000	14,000	14,000				
トータルコスト	0	14,829	14,829	(補正に係る主な業務内容) 関係機関との連携調整事務、事業推進事務、補助金事務				
従事する職員数	0.0人	0.1人	0.1人					

事業内容の説明

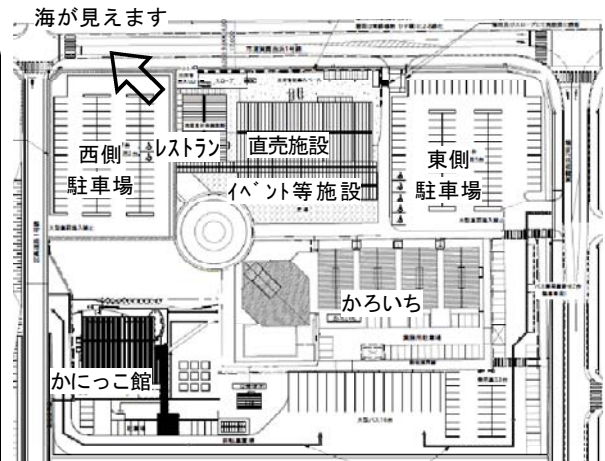
【国1次補正「地域活性化・公共投資臨時交付金」充当事業】

1 事業の目的・概要

- (1) JAグループは、鳥取自動車道の開通に合わせた「食」「観光交流」「地域活性化」を基本コンセプトとする「食のみやこ鳥取県」販売拠点施設を、平成23年春オープンに向けて、鳥取市賀露町西浜「かろいち」隣接地に整備することを決定。
- (2) この施設は、「食のみやこ鳥取県」をPRし推進する中核施設となることから、県は鳥取市と連携して、かろいちエリア全体の魅力アップにつながるよう施設整備を支援する。

販売拠点施設整備計画の概要>

- ① 施設概要
ファーマーズマーケット棟(直売施設)、ファーマーズレストラン棟、地域交流施設棟(多目的イベント等施設)等建築面積 1,905㎡
- ② 事業及び建設主体
JAグループ鳥取を中心とした法人
- ③ 概算総事業費 約6億円(建設費等)
- ④ 雇用従業員 約40名(正職員、パート)
- ⑤ 販売等目標(平成25年度、開業3年目)
販売額870百万円、施設利用客数90万人



2 主な事業内容

要求時期	内容	事業主体	対象事業費等(千円)	補助率(考え方)	負担金・補助金(千円)
21年度 2月補正	○西側駐車場整備(3000㎡) (県有地1200㎡、市有地1800㎡)	鳥取市	35,000	県2/5(面積割、市3/5)	14,000
22年度 当初	<国事業補助対象(強い農業づくり交付金)> ○ファーマーズマーケット、レストラン等整備費等	JAグループ	519,043	国1/2	259,521
	<国事業補助対象外>(108㎡) ○観光案内・物産展示等の施設整備	JAグループ	22,280	県1/2	10,140
	計		541,323		269,661

平成21年度一般会計補正予算説明資料

4款 衛生費

1項 公衆衛生費

健康政策課 (内線：7857)

3目 予防費

(単位：千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
新型インフルエンザワクチン接種費助成事業	331,815	30,250	362,065	20,166			10,084	
トータルコスト	333,472	0	363,722	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.2人	0.0人	0.2人	-				

説明

1 事業の目的

新型インフルエンザのワクチン接種費用について、経済的事情等により減免が必要と認められる場合に減免を行った市町村に対して助成する。(負担割合：国1/2、県1/4、市町村1/4)

2 事業の内容

新型インフルエンザのワクチン接種対象者が優先接種対象者以外の健康成人等にも範囲が拡大され、それに伴う低所得者に対する費用軽減措置を拡大することとされた。(平成21年12月15日政府新型インフルエンザ本部決定)

また、ワクチンの接種回数が当初の全員2回から13歳以上は原則1回に見直された。

このため、新たに健康成人等の低所得者に費用負担軽減の拡大を行う増額と13歳以上の者の接種回数減による減額を行うもの。

(単位：千円)

区分	内容	補正額
健康成人等への助成措置拡大による増額	・新たにワクチン接種対象となった健康成人等(19歳以上64歳未満の健康成人で妊婦以外の者及び1歳未満児)の低所得者に対して、市町村が接種費助成を行う経費を補助。 →健康成人等の低所得者約51,500人に対して一人当たり接種費3,600円を補助。	138,978
ワクチン接種回数変更による減額	・13歳以上の優先接種対象者は、ワクチンの接種回数が当初の2回から1回に変更。 →約57,000人について接種費が6,150円から3,600円に減額。 (一人当たり2,550円減額)	△108,728
合計		30,250

平成21年度一般会計補正予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

交通政策課 (内線: 7100)

3目 交通対策費

(単位: 千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 鳥取駅バリアフリー化支援事業	0	7,918	7,918				7,918	
トータルコスト	0	7,918	7,918	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.0人	0.0人	補助金交付事務				

事業内容の説明

1 事業の目的

JR西日本が行う鳥取駅バリアフリー化事業に対し、鳥取市が負担するエレベーター中二階停止等の追加整備に要する費用について支援する。

2 事業の概要

(1) 支援対象者 鳥取市

(2) 支援額 7,918千円

(3) 支援割合

○鳥取駅バリアフリー化事業のうち、エレベーター中二階停止に伴う追加整備に要する鳥取市の実質負担の1/2を支援

(鳥取市の実質負担とは、地域活性化・経済危機対策臨時交付金及び合併特例債を財源に充当すること前提に、合併特例債充当に伴う交付税措置を除いた負担額として算定)

・エレベーター中二階停止にかかる鳥取市の実質負担額

・エレベーター中二階停止に伴う追加整備費 = 62,151千円…①

・①に充当される地域活性化・経済危機対策臨時交付金 = 14,955千円…②

・合併特例債充当による後年度交付税措置

(①-②) × 0.95 × 0.7 = 31,360千円…③

・鳥取市実質負担額

①-②-③ = 15,836千円…④

→上記実質負担額の1/2を支援

④ × 1/2 = 7,918千円

【参考：全体事業概要】

事業名 交通施設バリアフリー化設備整備事業 (国庫補助事業)

事業主体 西日本旅客鉄道(株)

協調補助 鳥取市

事業内容 エレベーター (11人乗り、中二階停止) 2基、多機能トイレ1基、中二階トイレ改良(段差解消)、音声誘導装置、車いす対応改札等

総事業費 409百万円 (うち国庫補助対象 388百万円)

事業年度 H21年度～H22年度 (H22年度事業は繰越になる)